

所 属	健康福祉部 医療整備課		
担当(係)名	看護担当	内線	2537

看護職員の就労環境改善に向けた体制づくり

<ふるさとぎふ再生基金事業>

1 事業費	【財源内訳】	【主な用途】
2,061	繰入金 2,061	委託料 2,061
(前年度 1,933)		

2 背景・現状

平成18年度の診療報酬改定による7対1看護の開始や少子化により、看護職員の不足が問題となっている。早急な確保対策が必要であるが、看護職員の勤務環境は不規則な勤務体制等大変厳しく、これらが離職につながったり、再就職の妨げになっている現状がある。

7対1看護：患者7人に対し看護職員1人が勤務している体制

3 事業目的

就労環境改善に関する取組内容の検証や、現場の意見等を取り入れることにより事業を拡充し、医療機関が継続して就労環境改善に取り組むよう促すことにより、看護職員が働きやすい職場環境を整備し、離職防止、再就業支援を図る。

4 事業概要

各病院が自ら就労環境を評価し、継続的に改善に取り組める体制づくりを行う。

環境整備取組状況調査及び報告書の作成

各病院の取組状況を検証し、結果を取りまとめた報告書を各病院に配布

就労環境評価マニュアルの改訂

現場の声を反映し、さらに精度が高く評価しやすいマニュアルに改善

取組事例による講演会・シンポジウムの開催

就労環境改善に効果をあげた事例や、先駆的な取組を行う病院による講演やシンポジウムの開催

(款)4衛生費 (項)1医務費 (目)(2)医務費 (明細書事業名) 医療監視等指導費 地域医療確保事業費(看護職員就労環境改善事業)
